

学籍番号	氏名	担当教員	テーマ		
M29-0436H	高橋 柁人	大曾根 匡 先生	承認印	大学生のための コロナ対策システム	

1. 研究目的

新型コロナウイルス拡大の中、政府は外出時の感染対策を提供しているが、感染拡大は続いている。少しでも感染を抑制するためには、陽性者の多い20代、その中でも責任感の低い大学生の意識を変えることが大切である。そこで、大学生を対象にコロナ対策を学ばせるシステムを制作したいと考えた。

2. システム概要

本システムは、大学生を対象にコロナ対策を学ぶことができるシステムである。そのシステムの概要を図1に示す。このシステムには、以下の3つの機能をもたせることにした。

(1) ストーリー機能

ユーザーが入力した移動手段と目的地に合ったストーリーを進行させる機能である。その際、問題の選択肢によってストーリーが分岐するように工夫した。そのストーリー画面を図2に示す。

(2) 問題機能

移動手段と目的地に対応するコロナ対策に関する問題を出題する機能である。飛沫、接触、エアロゾルなどの感染経路に関する問題を出題するように工夫した。その問題画面を図3に示す。

(3) 解説機能

問題の解説をする機能である。どの感染経路に該当するのかわかるように工夫した。

3. 実現方法

ストーリーの進行は、ストーリーファイルを用いて実現した。ネクストボタンを押すと1つ下のレコードに登録されているストーリーを表示させることにより、ストーリーの進行を実現した。問題番号が登録されている場合は、問題ファイルを参照し、その番号の問題を表示させる。ストーリー画面の絵はアニメーションで動きをつけたり、ファニーさを追及して楽しくなるよう自作した。

4. 研究成果

- (1) ストーリー機能の実現により、大学生の学習意欲を高めることができるようになった。
- (2) 問題機能の実現により、正しいコロナ対策を修得できたか確認できるようになった。

5. 残された課題

- (1) 残りの25個のストーリーが未完成なので、ストーリーを追加する必要がある。
- (2) 帰宅時の対策も必要なので、帰宅時のストーリーを追加する必要がある。

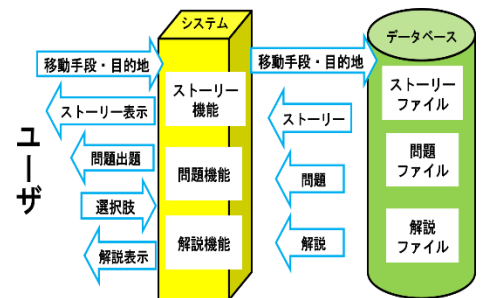


図1 システム概要図



図2 ストーリー画面



図3 問題画面

キーワード	新型コロナウイルス、感染対策、教育支援、大学生、シナリオ				
種類	システム開発	手法	教育支援システム	データ源	Webサイト
使用ハード	パソコン	使用ソフト	Visual Studio	使用言語	Basic

